

2026年 9 月27日実施

令和 8 年度 (第 75 回)  
情 報 処 理 検 定 試 験  
〈プログラミング〉  
第 2 級 試 験 問 題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 8 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入してください。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は50分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. 専用のソフトウェアを利用することで、コンピュータの機種や使用環境などに依存せず、元の文書とほぼ同様の状態で表示や印刷などができるファイル形式。
2. インターネットで通信を行う際、一定のサイズに分割したデータに、宛先情報などを付加した伝送単位。
3. ユーザIDとパスワードを入力しログインする際、連続して知識情報である秘密の質問も入力するなど、同じ要素の情報を二つ以上用いて、アクセスを行う認証方式。
4. 同一のソフトウェアに対して、学校や企業などの限られた範囲内で複数の機器へのインストールやユーザーの使用を許可する契約形態。
5. プログラム言語で書かれたコードを、コンピュータが理解できる機械語へ変換する作業や実行するソフトウェアの総称。

解答群

- |             |           |              |
|-------------|-----------|--------------|
| ア. 言語プロセッサ  | イ. シェアウェア | ウ. シングルサインオン |
| エ. サイトライセンス | オ. テストラン  | カ. ZIP       |
| キ. テザリング    | ク. PDF    | ケ. 多段階認証     |
| コ. パケット     |           |              |

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群>    1. リミットチェック                      2. OMR                      3. C言語  
             4. 解凍                                              5. ランニングコスト

<B群>

- ア. コンピュータで求めた合計値と、電卓など別の方法で計算した合計値を照合し、結果の正確性を確認する検査。
- イ. OSの種類などに依存することなく実行可能な、オブジェクト指向のプログラム言語。
- ウ. 書かれている文字を光学的に読み取り、テキストデータとしてコンピュータに入力するハードウェアやソフトウェア。
- エ. 機器の保守・管理や消耗品の調達など、コンピュータシステム導入後の継続した運用に必要な費用。
- オ. 対象データの値が、設定された上限と下限の範囲内にあるかを確認する検査。
- カ. 鉛筆などで塗りつぶされたマークの位置を読み取り、データとしてコンピュータに入力するハードウェアやソフトウェア。
- キ. データの内容を保ったまま記憶容量を小さくしたファイルを、元の状態に戻すこと。
- ク. UnixをはじめとするOSの開発などに利用され、高い汎用性と移植性をもつプログラム言語。
- ケ. 伝送時間の短縮や記憶容量の確保などを目的に、ファイルの容量を小さくすること。
- コ. 機器や設備、コンピュータシステムなどを新しく導入する際に必要な費用。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の 10011 と10進数の 14 との積を表す10進数。

ア. 182

イ. 224

ウ. 266

2. 原始プログラムを翻訳する際、コンパイラから指摘される構文やスペルなどの誤り。

ア. 文法エラー

イ. デバッグ

ウ. 論理エラー

3. 小説やコンピュータプログラムなどにおける創作者の権利や、それらに隣接する権利の保護を定めた法律。

ア. 個人情報保護法

イ. 不正アクセス禁止法

ウ. 著作権法

4. 米国内における工業製品の標準化や規格化などを行う民間の非営利団体。

ア. IEEE

イ. ANSI

ウ. JIS

5. コンピュータの操作画面をロックしたり、ファイルを暗号化したりすることによって正常に利用できない状態にした上で、復元する対価として金銭などを要求する不正プログラム。

ア. ランサムウェア

イ. キーロガー

ウ. セキュリティホール

【4】 プログラムにしたがって処理するとき、(1)～(5)を答えなさい。なお、入力する  $a$  の値、 $b$  の値は正の整数とする。

- (1)  $a$  の値が 3,  $b$  の値が 6 のとき、㉔の処理を1回目に実行したあとの  $c$  の値を答えなさい。
- (2)  $a$  の値が 3,  $b$  の値が 6 のとき、㉑の処理を2回目に実行したあとの  $x$  の値を答えなさい。
- (3)  $a$  の値が 11,  $b$  の値が 13 のとき、㉑の処理を何回実行するか答えなさい。
- (4)  $a$  の値が 11,  $b$  の値が 13 のとき、㉕の処理で出力される  $c$  の値を答えなさい。
- (5) プログラムの処理について説明した文のうち、正しいものはどれか。ア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

ア. 処理を終了したとき、 $c$  の値は必ず  $a$  の値と  $b$  の値の和の2倍である。

イ. 処理を終了したとき、 $c$  の値は必ず  $a$  の値と  $b$  の値の積である。

ウ. 処理を終了したとき、 $c$  の値は必ず  $a$  の値と  $b$  の値の最小公倍数である。

### <プログラム>

```
Sub Program1()
    Dim a As Long
    Dim b As Long
    Dim x As Long
    Dim y As Long
    Dim c As Long
    Dim e As Long
    Dim f As Long
    a = Val(InputBox("aの値を入力してください"))
    b = Val(InputBox("bの値を入力してください"))
    x = a
    y = b
    c = 0
    Do While x > 0
        e = Int(x / 2)
        f = e * 2
        If x <> f Then
            [c = c + y] ㉔
        End If
        [x = e] ㉑
        If x <> 0 Then
            y = y * 2
        End If
    Loop
    [MsgBox (c)] ㉕
End Sub
```

【5】 流れ図の説明を読んで、流れ図の(1)～(5)にあてはまる答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

＜流れ図の説明＞

処理内容

ある将棋用品販売店の1か月分の売上データを読み、売上一覧表をディスプレイに表示する。

入力データ

| 月日<br>(Tukihi) | 商品コード<br>(Scod) | 種別番号<br>(Sban) | 売上金額<br>(Ukin) |
|----------------|-----------------|----------------|----------------|
| ××××           | ×××××           | ×              | ×～×            |

(第1図)

実行結果

| (売上一覧表)                    |         |        |           |      |
|----------------------------|---------|--------|-----------|------|
| (月日)                       | (商品コード) | (種別番号) | (売上金額)    | (備考) |
| 803                        | TKM01   | 2      | 178,000   |      |
| 803                        | HKA74   | 1      | 714,000   | *    |
| }                          | }       | }      | }         | }    |
| 831                        | HKD02   | 3      | 18,500    |      |
| 831                        | HTM04   | 2      | 356,000   | *    |
| (売上金額合計)                   |         |        | 6,584,600 |      |
| (将棋盤の売上金額合計)               |         |        | 3,598,000 |      |
| (将棋駒の売上金額合計)               |         |        | 2,674,000 |      |
| (売上金額が300,000円以上の将棋盤の売上件数) |         |        | 4         |      |

(第2図)

処理条件

1. 第1図の入力データを読み、第2図のように表示する。  
なお、種別番号は、1 (将棋盤)、2 (将棋駒)、3 (その他)である。また、備考は、売上金額が 300000 以上の場合は \* を表示する。
2. 入力データが終了したら、売上金額合計を次の計算式で求め、売上金額合計、将棋盤の売上金額合計、将棋駒の売上金額合計、売上金額が300,000円以上の将棋盤の売上件数を第2図のように表示する。

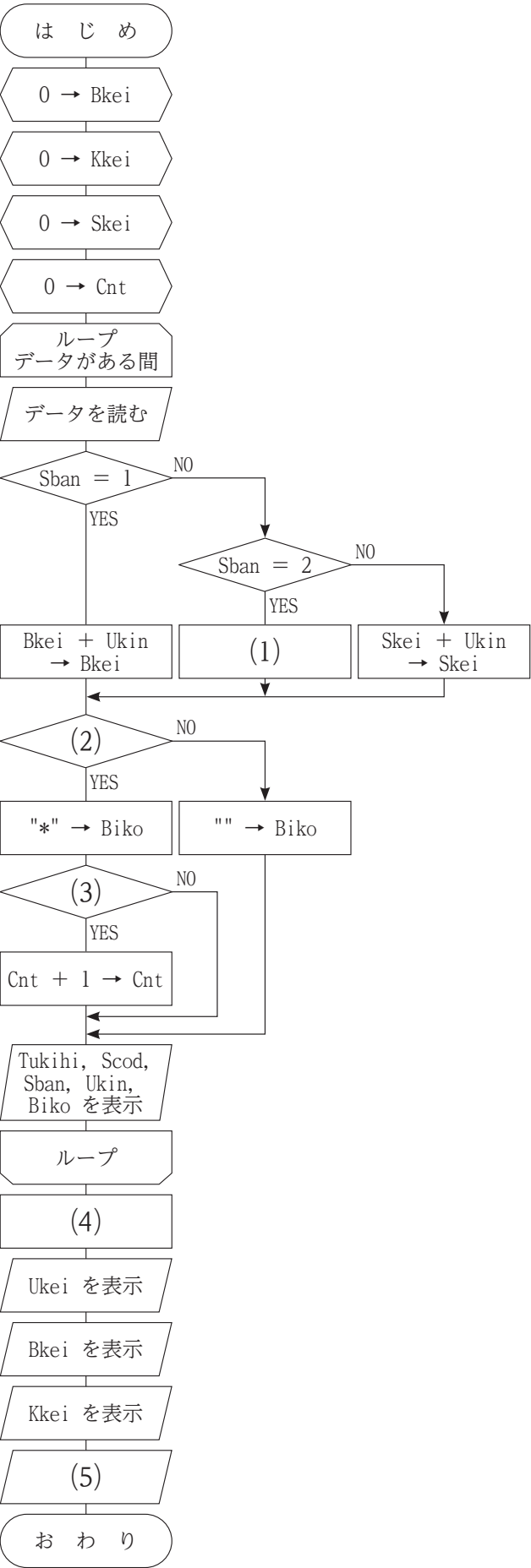
売上金額合計 = 将棋盤の売上金額合計 +  
将棋駒の売上金額合計 + その他の売上金額合計

3. データにエラーはないものとする。

解答群

- ア. Bkei + Kkei + Ukin → Ukei  
イ. Kkei + Ukin → Kkei  
ウ. Ukin ≤ 300000  
エ. Skei を表示  
オ. Sban = 1  
カ. Bkei + Kkei + Skei → Ukei  
キ. Cnt を表示  
ク. Sban = 2  
ケ. Kkei + 1 → Kkei  
コ. Ukin ≥ 300000

＜流れ図＞



【6】 流れ図の説明を読んで、流れ図の(1)～(5)にあてはまる答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

＜流れ図の説明＞

処理内容

ある映画館の1日分の入場者数データを読み、入場者分析表と上映作品別分析表をディスプレイに表示する。

入力データ

| 上映回<br>(Jkai) | 上映作品番号<br>(Jban) | 料金区分<br>(Rk) | 人数<br>(Nin) |
|---------------|------------------|--------------|-------------|
| ×             | ×                | ×            | ×××         |

(第1図)

実行結果

| (入場者分析表)     |       |           |                 |
|--------------|-------|-----------|-----------------|
| (料金区分名)      | (人数計) | (料金計)     |                 |
| 一般           | 1,213 | 2,426,000 |                 |
| }            | }     | }         |                 |
| 幼児           | 185   | 148,000   |                 |
| (合計)         | 3,908 | 5,558,000 |                 |
| (入場料金の平均)    |       | 1,422     |                 |
| (高校生人数割合(%)) |       | 22        |                 |
| (上映作品別分析表)   |       |           |                 |
| (上映作品名)      | (人数計) | (高校生人数計)  | (高校生比率(%)) (判定) |
| 名探偵▽▽▽       | 410   | 95        | 23              |
| スター○○        | 856   | 216       | 25 ○            |
| }            | }     | }         | }               |
| ◇◇ムーン        | 288   | 50        | 17 }            |

(第2図)

処理条件

1. 第1図の上映回は 1～5 の5回、上映作品番号は 1 (名探偵▽▽▽) ～8 (◇◇ムーン) の8種類、料金区分は 1 (一般) ～6 (幼児) である。なお、すべての上映作品に入場者があるものとする。
2. 配列 Jmei に上映作品名を、配列 Rkmei に料金区分名を、配列 Nyuryo に入場料金を記憶する。なお、Jmei の添字は上映作品番号と対応し、Rkmei と Nyuryo の添字は料金区分と対応している。

配列

|        |     |        |       |      |        |       |     |
|--------|-----|--------|-------|------|--------|-------|-----|
| Jmei   | (0) | (1)    | (2)   | ~    | (7)    | (8)   |     |
|        |     | 名探偵▽▽▽ | スター○○ | ~    | ××トピア2 | ◇◇ムーン |     |
| Rkmei  | (0) | (1)    | (2)   | (3)  | (4)    | (5)   | (6) |
|        |     | 一般     | 大学生   | 高校生  | 中学生    | 小学生   | 幼児  |
| Nyuryo | (0) | (1)    | (2)   | (3)  | (4)    | (5)   | (6) |
|        |     | 2000   | 1500  | 1200 | 1000   | 900   | 800 |

3. 第1図の入力データを読み、次の処理を行う。
- 料金区分ごとに配列 Rknin に人数を集計する。なお、Rknin(0) には合計を求める。また、Rknin の添字は料金区分と対応している。

配列

|       |     |     |     |     |     |     |     |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| Rknin | (0) | (1) | (2) | (3) | (4) | (5) | (6) |
|       |     |     |     |     |     |     |     |

(合計)

- 上映作品番号ごとに配列 Jnin に人数を、配列 Knin に高校生人数を集計する。なお、Jnin と Knin の添字は上映作品番号と対応している。

配列

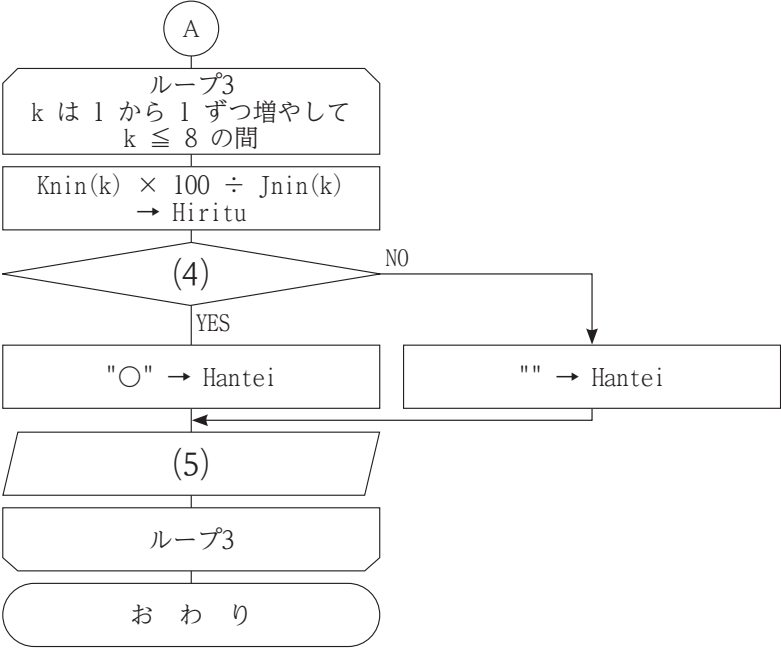
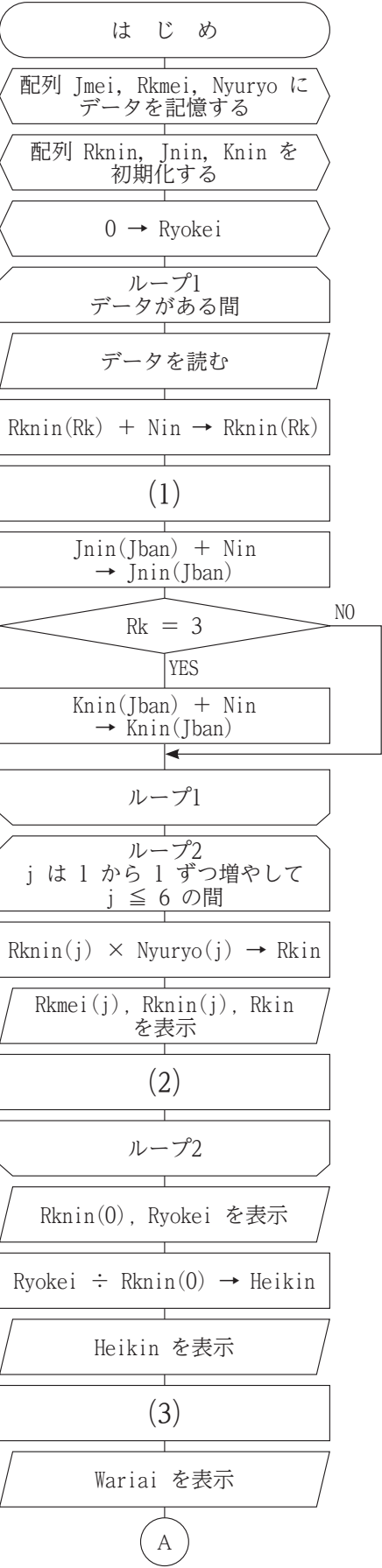
|      |     |     |     |   |     |     |
|------|-----|-----|-----|---|-----|-----|
| Jnin | (0) | (1) | (2) | ～ | (7) | (8) |
|      |     |     |     | ～ |     |     |
| Knin | (0) | (1) | (2) | ～ | (7) | (8) |
|      |     |     |     | ～ |     |     |

4. 入力データが終了したら、次の処理を行う。
- 料金区分ごとに、料金計を次の計算式で求め、料金区分名から料金計までを第2図のように表示する。  
**料金計 = 料金区分ごとの人数計 × 入場料金**
  - 料金計の合計を求める。
  - 人数計の合計と料金計の合計を表示する。
  - 入場料金の平均を次の計算式で求め、表示する。  
**入場料金の平均 = 料金計の合計 ÷ 人数計の合計**
  - 高校生人数割合(%)を次の計算式で求め、表示する。  
**高校生人数割合(%) = 料金区分が高校生の人数計 × 100 ÷ 人数計の合計**
  - 上映作品番号ごとに、高校生比率(%)を次の計算式で求め、上映作品名から判定までを表示する。なお、判定は高校生比率(%)が 25 以上の場合、○ を表示する。  
**高校生比率(%) = 上映作品番号ごとの高校生人数計 × 100 ÷ 上映作品番号ごとの人数計**
5. データにエラーはないものとする。

解答群

- ア.  $Rknin(0) \times 100 \div Rknin(3) \rightarrow Wariai$   
イ.  $Ryokei + Rknin(j) \rightarrow Ryokei$   
ウ. Jmei(k), Jnin(k), Knin(k), Hiritu, Hantei を表示  
エ.  $Rknin(0) + Nin \rightarrow Rknin(0)$   
オ.  $Ryokei + Rkin \rightarrow Ryokei$   
カ.  $Rknin(Jkai) + Nin \rightarrow Rknin(Jkai)$   
キ.  $Rknin(3) \times 100 \div Rknin(0) \rightarrow Wariai$   
ク.  $Hiritu \geq 25$   
ケ. Jmei(j), Jnin(j), Knin(j), Hiritu, Hantei を表示  
コ.  $Hiritu > 25$

<流れ図>



【7】 流れ図の説明を読んで、流れ図の(1)～(5)にあてはまる答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

＜流れ図の説明＞

処理内容

あるイベント会社が主催した展覧会の名称募集データを読み、募集結果をディスプレイに表示する。

入力データ

|                   |                  |                  |                  |                  |                  |                  |
|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 応募者番号<br>(Oboban) | 名称1<br>(Meisyo1) | コメント1<br>(Kome1) | 名称2<br>(Meisyo2) | コメント2<br>(Kome2) | 名称3<br>(Meisyo3) | コメント3<br>(Kome3) |
| ×～×               | ×～×              | ×～×              | ×～×              | ×～×              | ×～×              | ×～×              |

(第1図)

実行結果

|                                 |        |                                               |
|---------------------------------|--------|-----------------------------------------------|
| (募集結果)                          |        |                                               |
| (名称)                            | (応募件数) | (コメント)                                        |
| 新宿展覧会                           | 16     | シンプルにしました:シンプルに考えました:シンプルが一番:シンプル! :単純思考です: ~ |
| 新宿GOGO                          | 1      | GOGO! :                                       |
| (応募件数の最多の名称) 新宿展覧会 (応募件数の最多) 16 |        |                                               |
| (分析したい名称を入力) 新宿展覧会              |        |                                               |
| (応募者番号) 1                       |        |                                               |
| (応募者番号) 3                       |        |                                               |

(第2図)

処理条件

- 第1図の応募者番号は 1 からの連番である。なお、募集している名称は、一度に名称1～3の三点まで応募できる。
- 第1図の入力データを読み、次の処理を行う。
  - 配列 Mdat に名称1～3を、配列 Kdat にコメント1～3を記憶する。

配列

|      |       |       |       |     |      |         |         |         |     |
|------|-------|-------|-------|-----|------|---------|---------|---------|-----|
| Mdat | (0)   | (1)   | (2)   | (3) | Kdat | (0)     | (1)     | (2)     | (3) |
|      |       |       |       |     |      |         |         |         |     |
|      | (名称1) | (名称2) | (名称3) |     |      | (コメント1) | (コメント2) | (コメント3) |     |

- 一点目から三点目までの名称1～3ごとに、名称を配列 Mei に記憶する。なお、名称をもとに Mei を探索し、配列 Su に応募件数を求め、配列 Ko にコメントを記憶する。また、Mei, Su, Ko の添字は対応している。ただし、Mei, Su, Ko は、集計に十分な範囲が用意されている。

配列

|     |     |     |     |   |
|-----|-----|-----|-----|---|
| Mei | (0) | (1) | (2) | ～ |
|     |     |     |     | ～ |
| Su  | (0) | (1) | (2) | ～ |
|     |     |     |     | ～ |
| Ko  | (0) | (1) | (2) | ～ |
|     |     |     |     | ～ |

- 応募者番号を配列 Oban に、配列 Mei の添字を配列 Msoe に記憶する。なお、Oban と Msoe の添字は対応している。また、Oban と Msoe は、集計に十分な範囲が用意されている。

配列

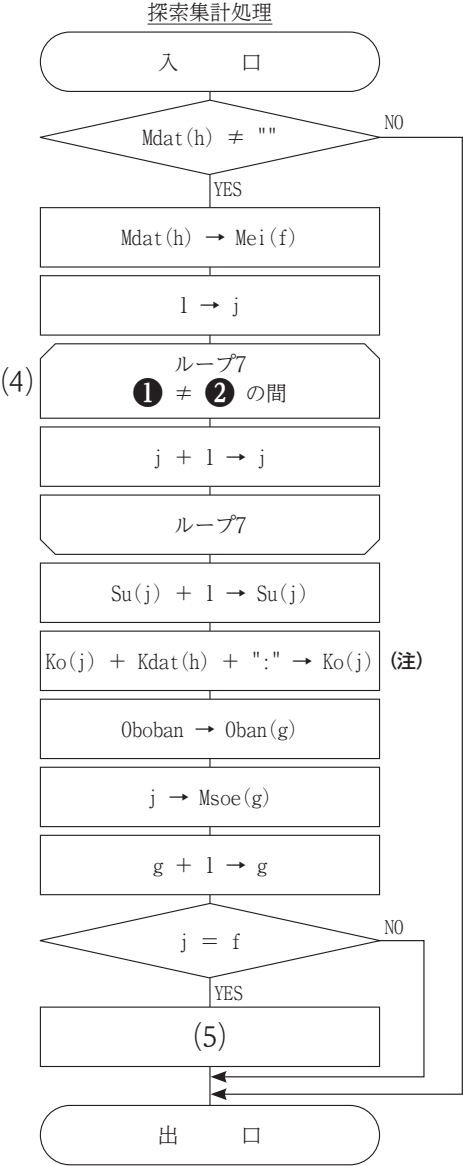
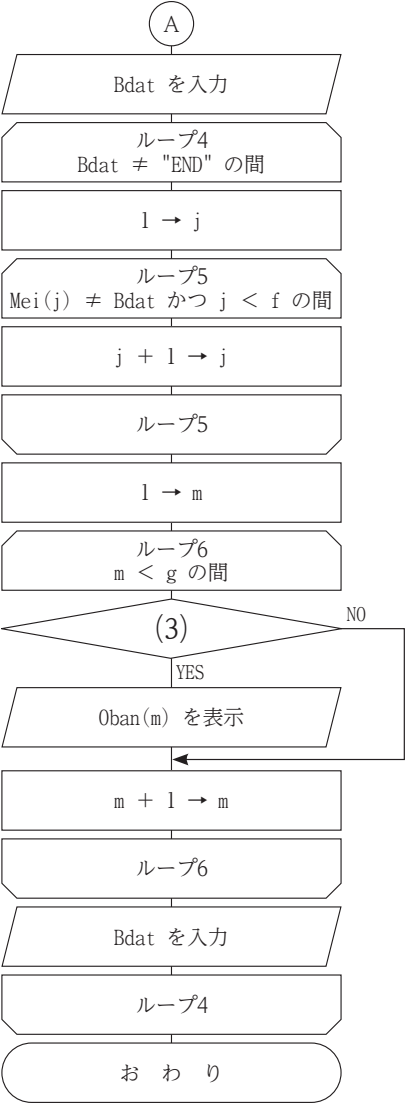
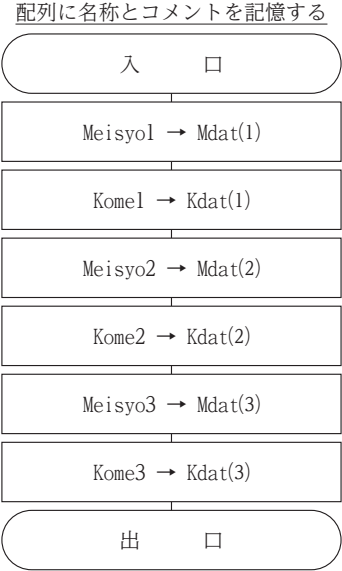
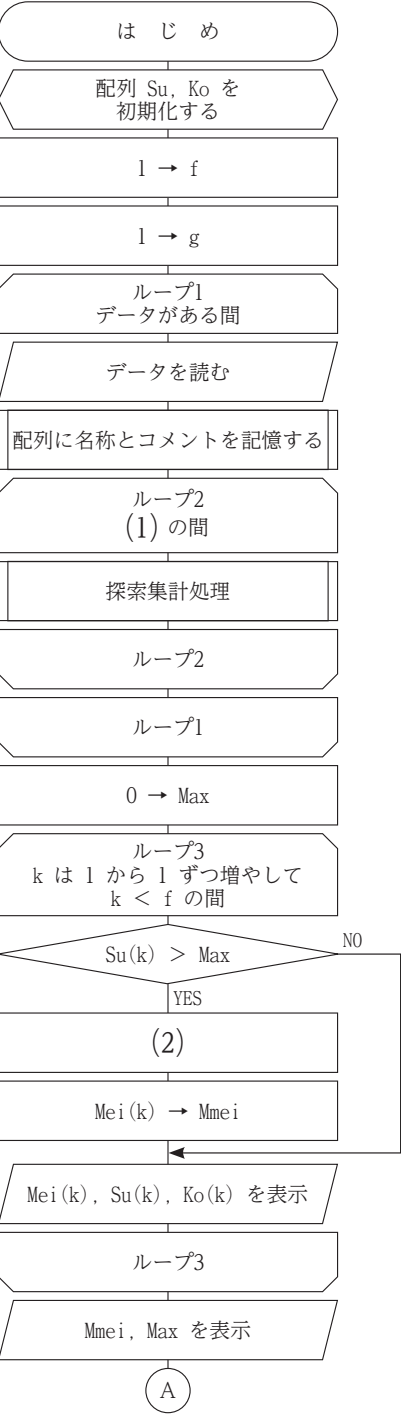
|      |     |     |     |     |     |     |   |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---|
| Oban | (0) | (1) | (2) | (3) | (4) | (5) | ～ |
|      |     |     |     |     |     |     | ～ |
| Msoe | (0) | (1) | (2) | (3) | (4) | (5) | ～ |
|      |     |     |     |     |     |     | ～ |

- 入力データが終了したら、次の処理を行う。
  - 名称からコメントまでを第2図のように表示する。
  - 応募件数の最多の名称と応募件数の最多を表示する。なお、最多は同じ応募件数があった場合、先に入力されたデータを優先する。
  - 分析したい名称を Bdat に入力する。
  - Bdat をもとに、配列 Mei を探索し、応募者番号を表示する。
  - Bdat に END が入力されたら処理を終了する。
- データにエラーはないものとする。

解答群

- |                            |                |
|----------------------------|----------------|
| ア. Msoe(m) = j             | イ. Max → Su(k) |
| ウ. Su(f) → Max             | エ. Msoe(m) = f |
| オ. j + 1 → j               | カ. Mei(j)      |
| キ. Mdat(j)                 | ク. Msoe(j) = j |
| ケ. Su(k) → Max             | コ. Mdat(f)     |
| サ. Mdat(h)                 | シ. Mei(h)      |
| ス. h は 1 から 1 ずつ増やして h < f | セ. f + 1 → f   |
| ソ. h は 1 から 1 ずつ増やして h < 4 |                |

<流れ図>



(注)ここでの「+」は、文字列結合を意味する。

(令和 8 年 9 月 27 日 実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和 8 年度（第 75 回）情報処理検定試験プログラミング 第 2 級  
解 答 用 紙

【1】

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|   |   |   |   |   |

【2】

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|   |   |   |   |   |

【3】

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|   |   |   |   |   |

|    |  |
|----|--|
| 小計 |  |
|----|--|

【4】

|     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) |
|     |     | 回   |     |     |

【5】

|     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) |
|     |     |     |     |     |

【6】

|     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) |
|     |     |     |     |     |

|    |  |
|----|--|
| 小計 |  |
|----|--|

【7】

|     |     |     |     |   |     |
|-----|-----|-----|-----|---|-----|
| (1) | (2) | (3) | (4) |   | (5) |
|     |     |     | ①   | ② |     |
|     |     |     |     |   |     |

|    |  |
|----|--|
| 小計 |  |
|----|--|

|           |         |
|-----------|---------|
| 試 験 場 校 名 | 受 験 番 号 |
|           |         |

|         |
|---------|
| 得 点 合 計 |
|         |

(令和8年9月27日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

## 令和8年度(第75回)情報処理検定試験プログラミング 第2級

## 審査基準

|     |   |   |   |   |   |
|-----|---|---|---|---|---|
| 【1】 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|     | ク | コ | ケ | エ | ア |

|     |   |   |   |   |   |
|-----|---|---|---|---|---|
| 【2】 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|     | オ | カ | ク | キ | エ |

|     |   |   |   |   |   |
|-----|---|---|---|---|---|
| 【3】 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|     | ウ | ア | ウ | イ | ア |

各2点  
15問

小計

30

|     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 【4】 | (1) | (2) | (3) | (4) | (5) |
|     | 6   | 0   | 4 回 | 143 | イ   |

|     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 【5】 | (1) | (2) | (3) | (4) | (5) |
|     | イ   | コ   | オ   | カ   | キ   |

|     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 【6】 | (1) | (2) | (3) | (4) | (5) |
|     | エ   | オ   | キ   | ク   | ウ   |

各3点  
15問

小計

45

|     |     |     |     |     |   |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|---|-----|
| 【7】 | (1) | (2) | (3) | (4) |   | (5) |
|     |     |     |     | ①   | ② |     |
|     | ソ   | ケ   | ア   | カ   | サ | セ   |

※ 複数解答問題は、問ごとにすべてができて正答とする。順不同。

各5点  
5問

小計

25

得点合計

100